

適用規格																																
定 格	使用温度範囲	-55℃ ~ 85℃ (注1)		保存温度範囲	-10℃ ~ 60℃ (注2)																											
	電 圧	AC 50 V		使用湿度範囲	相対湿度85%以下																											
	電 流	0.5 A		保存湿度範囲	(但し結露の無いこと)																											
性 能																																
項 目	試 験 方 法		規 格			QT	AT																									
構 造	外觀, 構造及び仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。			○	○																								
	表示	目視にて確認する。					○	○																								
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC 又は 1000 Hz) 以下で測定する。		70 mΩ以下			○	-																								
	絶縁抵抗	DC 100Vで測定する。		100 MΩ以上			○	-																								
	耐電圧	AC 150Vの電圧を1分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。			○	○																								
機 械 的 性 能	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。		<table border="1"> <tr> <td>芯数</td> <td>20</td> <td>40</td> <td>60</td> <td>80</td> <td>100</td> <td>120</td> <td>140</td> </tr> <tr> <td>差込力 (N以下)</td> <td>14</td> <td>28</td> <td>42</td> <td>56</td> <td>70</td> <td>84</td> <td>98</td> </tr> <tr> <td>引抜力 (N以上)</td> <td>1.8</td> <td>3.5</td> <td>5.2</td> <td>6.9</td> <td>8.6</td> <td>10.3</td> <td>12</td> </tr> </table>			芯数	20	40	60	80	100	120	140	差込力 (N以下)	14	28	42	56	70	84	98	引抜力 (N以上)	1.8	3.5	5.2	6.9	8.6	10.3	12	○	-
	芯数	20	40	60	80	100	120	140																								
	差込力 (N以下)	14	28	42	56	70	84	98																								
	引抜力 (N以上)	1.8	3.5	5.2	6.9	8.6	10.3	12																								
繰り返し動作	50 回の抜き差しを行う。		① 接触抵抗: 初期からの変化量20mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。			○	-																									
耐振性	周波数 10~55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 1 サイクル 5 分間 3 軸方向 各 10 サイクル試験する。		① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。			○	-																									
	耐衝撃性		加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸両方向各 3 回試験する。			○	-																									
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃、湿度 90~95%中に 96 時間放置する。		① 接触抵抗: 初期からの変化量20mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 100 MΩ以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。			○	-																								
	温度サイクル	温度 -55 → +85℃ 時間 30 → 30分 を 5 サイクル 試験する。 (槽の移し変え時間は2~3分)					○	-																								
	耐熱性	温度 85℃中に 96 時間放置する。		① 接触抵抗: 初期からの変化量20mΩ以下			○	-																								
	耐寒性	温度 -55℃中に 96 時間放置する。		②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。			○	-																								
	二酸化硫黄	濃度 25 ppm、25±2℃ 75±5%RH 96 時間放置する。 (試験規格: JIS C 60068)		① コネクタ機能を損なうような腐食がないこと。 ② 接触抵抗: 初期からの変化量20mΩ以下			○	-																								
	はんだ耐熱性	【 リフロー 】 ピーク温度 MAX260℃ 220℃以上 60秒以内 【 はんだごて 】 こて温度 360℃ はんだ付け時間 5 秒以内		外觀の変形及び端子などに著しいガタがないこと。			○	-																								
はんだ付け性	はんだ温度 240±3℃、浸せき時間 3秒の はんだ付けを行う。		はんだ浸漬面の 95 %以上が 新しいはんだでぬれていること。			○	-																									
△の数		訂正記事		設計		検図		年月日																								
▲		DIS-F-00000794		MT. ITANO		HT. YAMAGUCHI		15. 10. 27																								
備考				承認	HS. OKAWA		13. 08. 07																									
注1. 通電時の温度上昇を含みます。				検 図	KI. HIROKAWA		13. 08. 07																									
注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。				担 当	TS. OONO		13. 08. 07																									
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。				製 図	TS. OONO		13. 08. 07																									
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目				図番		SLC4-348777-02																										
HRS	製品規格表			製品名		FX20-**P-0.5SV20(10)																										
	ヒロセ電機株式会社			製品コード		▲ 1/1																										